

「ふくしま周遊まち歩き事業（謎解き宝探しイベント）」公募型プロポーザルに関する質問と回答

令和8年3月12日

福島県観光交流課

No.	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書3 委託業務の内容 (1) ②	20市町村と記載してありますが、各市町村内で何ヶ所謎をしかけることを想定しておりますでしょうか？	宝箱を探す手がかり（謎）については、エリアごとに3箇所程度を想定しています。（複数市町村合同で1エリアとしている市町村も含まれます）
2	仕様書3 委託業務の内容 (1) ④	仕様書では、参加方法として「デジタル」と明記されておりますが、例年通り、参加者がサイトから紙を印刷して体験する形式も「デジタル」として含まれますでしょうか？ それとも、紙を使用した謎解きの設計は行わず、デジタル(スマホ)のみで実施する想定しておりますでしょうか？	参加者がサイトから紙を印刷して体験する形式は想定していません。紙媒体は使用せず、デジタル版のみでの実施を想定しています。
3		仕様書に「スマートフォン等を活用したデジタル参加」とありますが、システムに関して具体的な要件や制約等がございますでしょうか。 (例：ネイティブアプリの利用可否、ログイン機能の有無、LINE等の外部サービス連携の可否等)	参加者1人につき応募が1回までとなるよう設計可能なシステムであることを要件とします。 広く一般に利用しやすく、より多くの参加者の確保が見込めるもの、またメインターゲットであるファミリー層にとって参加しやすいシステムの活用をご提案ください。
4		参加方法についてスマートフォン等の活用が想定されていますが、スマートフォンを所持していない参加者への対応は想定する必要がありますでしょうか。 それとも、スマートフォンによる参加のみを前提として企画して問題ないでしょうか。	スマートフォンによる参加のみを前提として企画いただいて差し支えありません。
5		コードFシリーズとの関係について 本事業は2011年から実施されている「コードF」シリーズの継続開催と理解しておりますが、これまでのシリーズで使用されてきたコンセプトやストーリー等について、継承すべき要素はございますでしょうか。 それとも、本事業においては過去シリーズとは独立した新たな企画として構成しても問題ないでしょうか。	謎解き宝探しを前提とし、メインターゲットであるファミリー層の参加意欲を高める内容をご提案ください。 継続的な参加者確保の観点からも、「コードF」という名称でのイベントであることは必須としますが、過去のシリーズとは独立した新しい内容（ストーリー、キャラクター等）で構成いただいても差し支えありません。
6	委託料の支払い方法について 委託料の支払いは、業務完了後の精算払いとなりますでしょうか。それとも概算払いや前払い等の方法は認められますでしょうか。 支払いのタイミングや分割払い（中間払い等）の可否についてもご教示ください。	受託者の請求により必要と認められる場合には、委託料の一部について前金払い、分割払いの対応も可能です。 支払時期については、受託者決定後に協議の上、定めるものとします。	